

# http://nakayashiki.net がんばろう日本！ 負けないで東北！



2/12 花久の里ひな祭り

**卯月に思う**  
うづき

久しぶりの長く険しい冬もやっと終わったかなという日々が増えってきました。被災地で冬を乗り切った皆様、そして北国の豪雪による被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

さて、この東日本大震災後の一年間ほど時間が過ぎるのが早く、同時に何かしそを感じた年はなかつたのではないのでしょうか？

国会は消費増税含みの政局ですが、い加減国民全体で「復興」にあたる様に、国にもっと気合いを入れて頑張ってもらわなければなりませんね。

久しぶりの長く険しい冬もやっと終わったかなという日々が増えってきました。被災地で冬を乗り切った皆様、そして北国の豪雪による被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

埼玉県議会  
刷新の会  
鴻巣支部

なかやしき慎一チャレンジ報告討議資料

# チャレンジ通信

発行所  
刷新の会 鴻巣支部  
県議会議員 中屋敦慎一  
〒365-0039  
鴻巣市東3-11-18-103号  
TEL 048-541-8110  
FAX 048-541-0256

**2月定例議会**  
主な内容

2月定例県議会は、1兆6777億円余りの平成24年度一般会計予算案を始めとする83議案を可決、同意して26日に閉会しました。

平成24年度予算は、超高齢化社会の到来や東日本大震災後の様々な課題の山積する中、埼玉が日本再生をリードして行くという決意のもと、安心・成長・自立自尊の埼玉の実現に向けて立案されました。

大災害への備え、子育ての安心、健康・介護の安心、医療の安心、雇用の安心、時代に応え未来を拓く人材育成、世界水準の中小企業育成、埼玉農業の競争力強化、新エネルギー、埼玉モデルの構築、みどり川と川の再生、女性が生き生きと輝く社会の構築、日本の共助県づくり、などを主な内容とする平成24年度予算案が、より機能的・効果的・効率的に執行され、埼玉から日本を変える原動力となるよう、私たち議員もしっかりと目を光らせていなければならぬと考えています。

2月定例議会  
主な内容

## 予算特別委員会 締めくくり総括質疑を行いました

3月6日、7日に、20人の委員が総括質疑を行いました。  
3月16日には、13人の委員が締めくくり総括質疑を行いました。  
刷新の会からは、私が会派を代表して質疑し、一問一答形式で、上田知事をはじめ執行部から答弁がありました。

**Q コウノトリの野生復帰について**  
野田総理は、「我が国は生物多様性国家戦略を見直し、トキやコウノトリの舞う、人と自然の共生する社会の実現を目指す」と国会で答弁しているが、知事はトキやコウノトリが舞う社会についてどのように考えているか？また、過去の私の質問に対して、当時の執行部は「県は、コウノトリの野生復帰に必要な環境づくりに向けて連携して取り組む」と答弁しているが、質問後の取組状況及び今後の取組方について知事の見解を伺う。



**A 上田知事答弁要旨**  
野田総理の発言については、将来に向けて理想に近づく努力をしていきたい、という思いだと受け止めています。コウノトリの野生復帰は、集中して行わなければ成功しないと思います。県としてはコウノトリの問題も含めて生物多様性の課題について、しっかり受け止めていきたい。そして、県も検討委員会の一員として参加していますので、知見や経験で支え、国とのつなぎ役もしっかり行えると思います。



## がれき受け入れ決議について

2月議会最終日の先月26日、県議会は、東日本大震災で発生したがれきの受け入れについて、「安全性を十分に確認した上で、県内の市町村に受け入れを積極的働きかけることを県に求める決議案」を全会一致で可決しました。わが刷新の会も共同提案会派となった決議ですが、「受け入れの推進には、放射性物質の測定や除去など万全な処理体制を整備し住民の不安を払しょくすることが不可欠」としています。確かに不安な部分がないとは言えないかもしれませんが、徹底した体制整備をして1日でも早い復興に寄与しなければならないと考えます。2200万トンを超える膨大な量のがれきのたった10%にも満たない処理しか終わっていない。青森、山形、東京に次いで埼玉県も本腰を入れる時だと思えます。

## グローバル人材の育成について

本県では、グローバル人材の育成に向けて、今年度から「世界を目指す『志』育成事業」や「『埼玉発世界行き』奨学金支給事業」を展開している。それらの事業で海外に羽ばたく若者達が、母国「日本」についてしっかりと語れる事が重要だと考える。そこで、事前研修等の機会に、我が国の歴史・伝統・文化についてしっかりと触れさせることが必要と考えるが教育長の見解を伺う。



昨年6月いわき市被災地支援ボランティア参加の際、撮影

# 埼玉県平成24年度予算特集!!

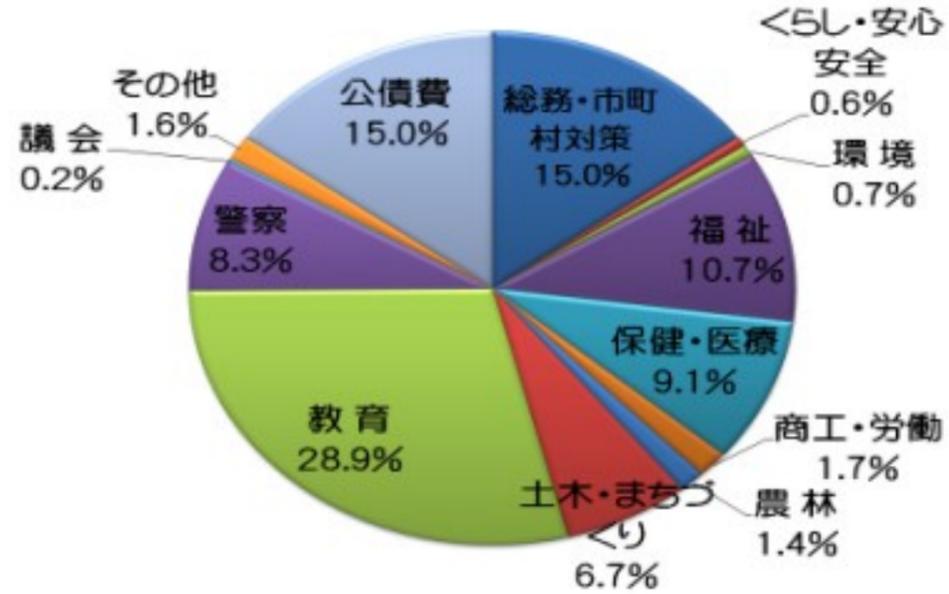
平成24年度一般会計当初予算

約 **1兆6,777億円** (前年度比 -0.7%)

県民1人あたりの負担額は  
約 **23万3千円**  
県人口720万として計算

## 県民1人あたりの予算の使われ方は

<b>総務・市町村対策</b> 一人あたり <b>34,900円</b> (前年度比 +1.3%)	さいたま新都心への医療拠点整備 鉄道高架駅の耐震補強の促進 県税バックアップシステムの構築	<b>商工・労働</b> 一人あたり <b>3,900円</b> (前年度比 -14.6%)	女性創業者・事業者の支援 観光物産ブランド化の推進 中国・アセアン経済交流の促進
<b>くらし・安心安全</b> 一人あたり <b>1,500円</b> (前年度比 -24.8%)	大学・高校生の海外留学支援 帰宅困難者対策の推進 地震被害想定調査の実施	<b>農林</b> 一人あたり <b>3,200円</b> (前年度比 -4.6%)	新規就農総合支援の推進 埼玉こだわりブランド育成の支援 狭山茶ブランド回復の支援
<b>環境</b> 一人あたり <b>1,700円</b> (前年度比 +0.5%)	埼玉エコタウンの推進 災害廃棄物の受け入れ支援 合併処理浄化槽への転換促進	<b>土木・まちづくり</b> 一人あたり <b>15,700円</b> (前年度比 -9.0%)	橋りょうの耐震補強の推進 大災害に備えた非常電源強化整備 緊急輸送道路閉塞建築物の耐震化
<b>福祉</b> 一人あたり <b>25,000円</b> (前年度比 -2.1%)	24時間介護・看護サービスの普及 発達障害児・者への支援 児童虐待防止対策の充実	<b>教育</b> 一人あたり <b>67,300円</b> (前年度比 -0.9%)	小中一貫教育の推進 いじめ・不登校対策相談の充実 県立特別支援学校の教室増設
<b>保健・医療</b> 一人あたり <b>21,200円</b> (前年度比 +7.7%)	新たな医師確保策の調査・検討 健康長寿埼玉プロジェクトの推進 ドクターヘリ24時間体制の再構築	<b>警察</b> 一人あたり <b>19,400円</b> (前年度比 -1.9%)	警察官(23人)・非常勤職員の増員 青色回転灯防犯パトロールの実施 信号機の停電対策の推進
<b>議会</b> 一人あたり <b>430円</b> (前年度比 -4.7%)	平成24年度は、復興支援に向けた 議員報酬のあり方について、議会 あり方研究会で協議	<b>その他</b> 一人あたり <b>3,700円</b> (前年度比 -2.2%)	埼玉県行政委員会への支出等 監査事務局、人事委員会 労働委員会、収用委員会
<b>公債費</b> 一人あたり <b>35,000円</b> (前年度比 +4.5%)	借金の返済 県債の残高は おおよそ一人あたり <b>50万円</b> (前年度比 +3.3%)		



1人あたりの金額はあくまで目安です。ご了承ください。

# 平成24年度予算編成に対する対応状況等

要望項目	平成24年度の対応状況等（県土整備部）
主要地方道さいたま鴻巣線の歩道整備事業の促進について	歩道整備事業につきましては、交通の状況や他の事業の進捗状況を踏まえ、検討してまいります。
河川事業 元荒川親水事業の促進について	竹林公園付近において親水空間の整備などの「川の再生」を実施した箇所において、地域と連携して適切に維持管理を実施します。
主要地方道鴻巣羽生線整備事業の促進について	国道17号宮地交差点において鴻巣市が進める市道拡幅整備との連携を図りながら、引き続き、関係機関との協議を進めてまいります。
県道鴻巣桶川さいたま線鴻神社前交差点改良事業の促進について	鴻巣市が進める市道拡幅整備と合わせ、県道の整備を行うため、関係機関との協議を進めてまいります。
鴻巣停車場線（都市計画道路：駅東通線）の改良及び旧中山道（都市計画道路：鴻巣桶川さいたま線）との交差点改良について	引き続き、周辺のまちづくりと一体となった道路整備のあり方について、鴻巣市と検討を進めてまいります。

# 鴻巣市 (旧鴻巣市・吹上町)

## 平成24年度当初予算案該当箇所

路線名等	事業名	事業の概要	備考
加須鴻巣線 (笠原大橋)	社会資本整備総合交付金(改築)事業費	長さ 350m 幅 6.0(12.0)m	工事
鴻巣川島線 (鴻巣立体)	地方特定道路(改築)整備費	長さ 680m 幅 6.5(14.0)m	工事 測定
加須鴻巣線 (笠原大橋)	地方特定道路(改築)整備費	長さ 350m 幅 6.0(12.0)m	工 用地補償
行田蓮田線 (笠原)	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業費	交差点改良 長さ 220m 幅 15.0m	工 用補
東松山鴻巣線 (鴻中陸橋)	地方特定道路(橋りょう維持)整備費	床版補修 長さ 163.4m 幅 18.0m	工事
鴻巣川島線 (本田高架橋)	地方特定道路(橋りょう維持)整備費	床版補修 長さ 776m 幅 9.75m	工事
元荒川	河川改修費	護岸工 長さ 300m	工事
行田東松山線 (榛名陸橋)	地方特定道路(橋りょう維持)整備費	床版補修 長さ 239.9m 幅 12.0m	工事
行田東松山線 (大芦橋)	社会資本整備総合交付金(橋りょう維持)事業費	詳細設計 測量	測定

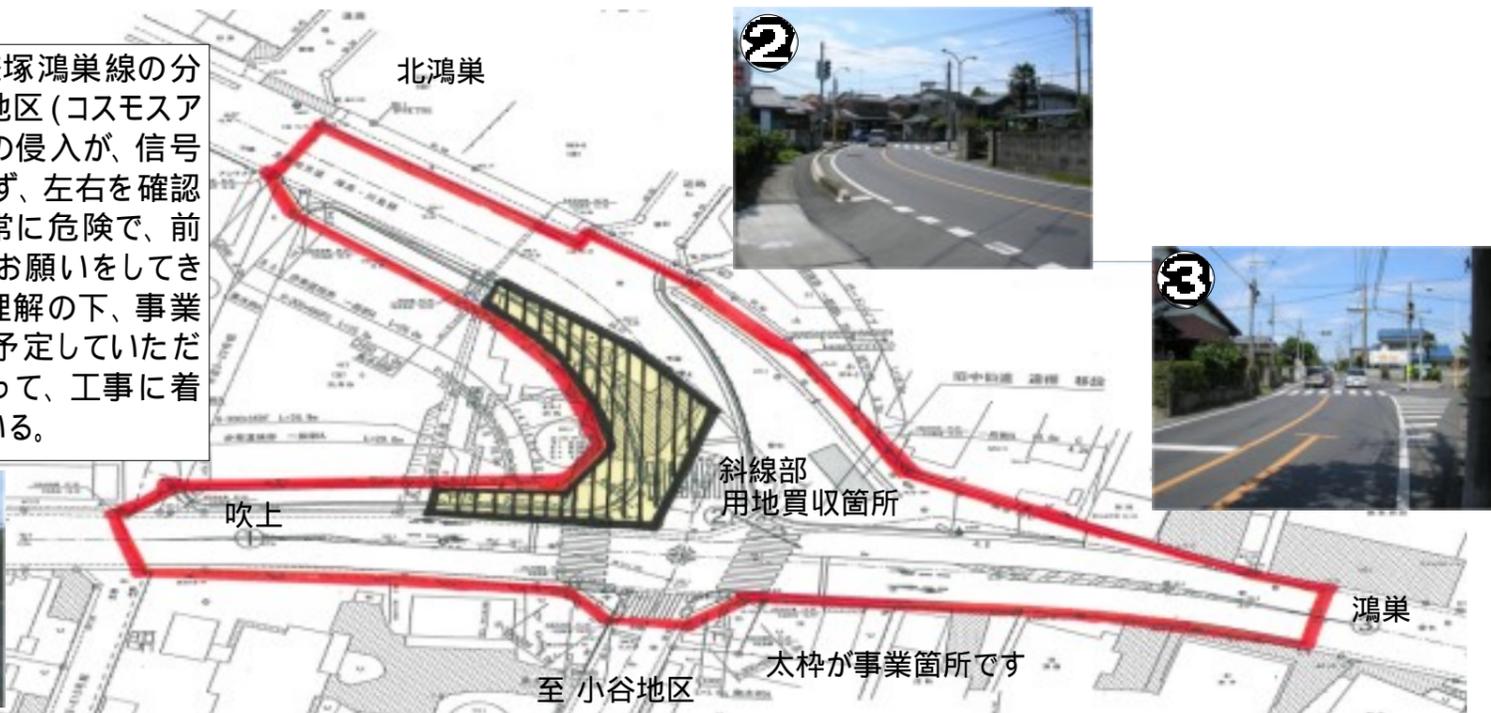


路線名等	事業名	事業の概要
A 鎌塚鴻巣線 (箕田)	交差点整備費	交差点改良
鴻巣市 (旧吹上町)	農地防災事業費	・農地・農業用施設にかかる災害の未然防止や機能の回復 ・農業生産の維持 ・農業経営の安定
B 鴻巣市 (旧鴻巣市) (旧吹上町)	武蔵水路改築工事費 (工業用水道事業) (水道用水供給事業)	(独)水資源開発機構が事業を実施しているものであり、本県は、受益分を負担している。
C 鴻巣駅東口駅前通り	市街地再開発促進費補助	事業計画作成・調査設計
D 鴻巣中継ポンプ場	流域下水道事業 (流域下水道建設費(公共))	【工事】 脱臭設備改築工事

# ～工事進捗状況のお知らせ～ No. 2

## 鎌塚鴻巣線 (追分交差点整備事業)

県道鴻巣・川島線と県道鎌塚鴻巣線の分岐点の追分交差点は、小谷地区(コスモスアリーナ方面)から旧中山道への侵入が、信号による交通制御がされておらず、左右を確認して交差点侵入するため非常に危険で、前任期から整備事業の執行をお願いをしてきた。幸い地権者の皆様のご理解の下、事業は進捗しつつある。現在は、予定していただいている地権者の移転を待って、工事に着手できるように準備を進めている。



# 平成23年度 活動記録 Photograph

## 刷新の会

9名でスタート



6/15 双葉町避難所井戸川町長と(加須市)



8/7 なかやしき慎一県政報告会



9/13 埼玉県農業大学校(鶴ヶ島市)



1/24 さいたま赤十字病院(さいたま市)



2/16 大阪塚本幼稚園長と意見交換



2/16 大阪府議会議事堂

維新の会の皆さんと

## 最先端技術 振興議連

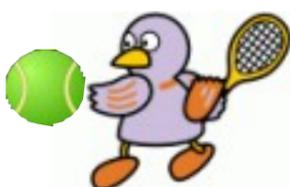


11/24 (株)タナカ技研(みどりが丘工場・秩父市)



10/20 防犯街頭キャンペーン(鴻巣駅)

## 防犯のまち づくり議連



## 文教委員会

副委員長就任!



11/9 埼玉県立総合教育センター(行田市)



8/8 アクション福岡(福岡県福岡市)



2/7 加藤学園暁秀初等学校(静岡県沼津市)



2/8 高尾山学園(東京都八王子市)

## 公社事業対策 特別委員会



9/8 宮城県林業公社 説明会場:宮城県議会



1/31 埼玉新都市交通(株)(伊奈町)



9/6 山形鉄道(株)(山形県)

## 決算特別 委員会



10/18 埼玉県立精神医療センター(伊奈町)



10/20 埼玉県総合リハビリテーションセンター(上尾市)



10/20 東松山県土整備事務所 現場視察 槻川(小川町内)

## 編集後記

昨年三月の大震災、そしてその後の選挙から早くも1年が過ぎました。毎年年を重ねて行く度にその速さが加速しているように思えてなりません。これがまさしく齢を重ねるとい事なのかもしれませんが、まだまだ抗いながら前へ前へと進んで行こうと思います。復興もこれくらいの速さで進んでほしいです。  
慎一

埼玉県議会 刷新の会 鴻巣支部  
中屋敷慎一事務所

〒365-0039  
鴻巣市東3-11-18-103  
TEL 048-541-8110  
FAX 048-541-0256

E-mail challenge@nakayashiki.net  
県議会へのご質問、ご意見、ご要望 承っております



2/12 鴻巣市産業観光館 落成式 鴻巣びっくりひな祭り2012 オープニングセレモニー